

## 令和3年度 事業報告

令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大は続き、緊急事態宣言の発出が相次ぐ中で社会・経済活動は大きな制限を受けることとなりました。共同募金運動もその影響は免れず、募金活動や広報啓発活動が抑制されたことにより、募金額はさらに減少となりました。一方で、各市区町では厳しい状況の中でも感染防止対策を講じながら新たな寄付者の開拓を進めたり、配分金を活用して経済的困窮・社会的孤立の解消に向けた取り組みが着手されたりと、ウイズコロナ時代における募金運動のあり方が模索された一年でもありました。

また、令和3年度は「ひょうご共同募金運動推進 2025年計画」（2021～2025）の初年度として、配分・広報・募金・組織の4つの要素に「新時代における対応方針」を加えた「5つの強化方針」に沿って、地域の課題解決に向けた募金運動を展開し、運動強化推進モデル地区事業が県内4市区町で取り組まれました。

令和3年度の共同募金運動の募金実績は、一般募金が449,972,060円（達成率90.7%）、地域歳末たすけあい募金が123,401,707円（達成率95.3%）、NHK歳末たすけあい募金19,901,276円（達成率117.1%）でした。特にNHK歳末たすけあい募金は前年度実績を引き続き上回る結果となりました。

令和2年度より中央共同募金会と都道府県共同募金会が合同で実施している全国キャンペーンでは、「つながりをたやさない社会づくり」をテーマとして、いのちをつなぐ支援活動応援事業を実施し、県内で総額270万円の助成を行うことができました。

なお、令和2年度の一般募金は、県内の社会福祉協議会、社会福祉施設、社会福祉関係団体及び県域・広域で活動を行う社会福祉関係団体・ボランティア団体・NPO等の事業費として配分し、地域福祉の推進に役立てるとともに、災害等準備金として積み立て、大規模災害発生時に設置する災害ボランティアセンターの運営費やボランティア活動を支援するための財源として活用しました。

兵庫県共同募金会としては、共同募金運動が「じぶんの町を良くするしくみ」として地域に定着するよう、今後も募金・広報活動を強化し、社会福祉協議会とともに地域福祉活動への協力者・参加者をさらに増やしていきながら、地域課題の解決のための効果的な配分を通じて、共同募金運動の一層の活性化を図ります。

## 1. 共同募金運動の積極的展開

「ひょうご共同募金運動推進2025年計画」に基づき中期的な視野に立った強化方針に沿って、課題解決に向けた取組みを推進しました。また、地域福祉財源の十分な確保ができるよう、地域の特性に応じた多様な募金方法により多くの協力者の参加促進を図り、配分については、配分委員会で慎重に審議し、配分計画の策定及び配分を実施しました。

### (1) 「ひょうご共同募金運動推進2025年計画」の普及と推進

- ① 共同募金運動強化推進モデル地区事業 モデル地区指定数 4地区  
神戸市中央区共同募金委員会「Web募金箱の活用」  
南あわじ市共同募金委員会「コロナに負けるな！子どもの居場所応援プロジェクト！  
第2回赤い羽根ひよっこマルシェ」  
加東市共同募金委員会「Seica あかはねスイーツ」  
香美町共同募金委員会「キャッシュレス決済導入で寄付を身近に！」
- ② 共同募金運動強化推進の事例収集・共有
- ③ 共同募金委員会現況調査 実施時期 2月～3月

### (2) 共同募金運動の推進

- ① 受配要望のとりまとめ  
＜要望数・金額＞

社会福祉施設	17施設	22,000,000円
県社協		6,460,000円
49市区町村社協		390,374,000円
- ② 兵庫県社会福祉協議会による社会福祉法第119条に基づく意見書の受理
- ③ 配分計画の立案  
＜一般募金＞

(広域配分)		
社会福祉施設		11,050,000円
社会福祉団体、更生保護団体、 ボランティア団体・NPO等		2,000,000円
県社協		6,460,000円
(災害等準備金積立金)		
災害準備金		19,285,000円
(本部・共同募金委員会活動費)		
本部・共同募金委員会活動費		67,466,861円
(地域配分)		
地区福祉事業費		390,374,000円
合計		496,635,861円

④ 募金部会	7月16日	39名
令和3年度共同募金目標額		
＜一般募金＞		
広域目標額	92,338,000円	
地域目標額	401,107,000円	
期間拡大目標額	2,896,000円	(実施19地区)
合計	496,341,000円	
⑤ 共同募金運動の実施		
＜一般募金＞		
実績額	449,972,060円	
目標額に対する達成率	90.7%	
⑥ 募金の配分(令和4年度事業費)		
＜一般募金＞		
(広域配分)		
社会福祉施設	11,050,000円	
社会福祉団体、更生保護団体、 ボランティア団体・NPO等	2,000,000円	
県社協	6,460,000円	
いのちをつなぐ支援活動応援事業(令和4年度実施分)	3,500,000円	
(災害等準備金積立金)		
災害準備金	17,678,000円	
(本部・共同募金委員会活動費)		
本部活動費	41,747,364円	
共同募金委員会活動費	21,226,000円	
その他	4,600,552円	
(地域配分)		
地区福祉事業費	367,236,978円	
合計	475,498,894円	

## 2. 配分金の有効活用と監査の実施

令和2年度分の一般募金について、県内の地域福祉の推進に向けて生活・福祉課題解決を目指す活動に対する配分を行いました。また、令和3年度分の配分にあたり、配分委員会において審査及び協議を行うとともに、受配団体に対し事務説明等により配分金の適正な活用を求めました。

また、寄付者の信託に応えるため、受配団体の募金の活用状況や経理処理等について監査部会による監査を実施しました。

### (1) 配分の実施

配分委員会の開催	7月20日	6名 (オンライン開催)
	11月11日	9名 (〃)
	12月3日	9名 (〃)
	3月3日	9名 (〃)
「社会福祉関係団体・ボランティア団体・NPO支援事業」の審査・決定		
	7件	1,840,000円

### (2) 監査の実施

監査部会の開催	11月15日	6名 (オンライン開催)
	2月22日	6名 (〃)
受配団体監査	社会福祉協議会	3カ所

## 3. 広報・啓発活動の積極的推進

共同募金運動への理解を広げるため、各種広報・啓発資材を作成し活用を図るとともに、情報提供手段として広報誌の他、ホームページ、SNS、「赤い羽根データベースはねっと」等により、募金活動や配分事業に関する情報を公表しました。

また、マスコミや行政、関係団体、配分先団体を通じて啓発・広報に取り組むことにより、住民・寄付者への情報提供と募金活動への参加協力を積極的に呼びかけました。

さらに、幅広い世代に向けてのPRのため、オリジナル資材の作成をはじめ、マスコミ「あかはねちゃん」の着ぐるみ・ぬいぐるみ・等身大パネル及びガチャガチャ機械の貸出等の活用を図りました。

### (1) 広報啓発活動の協議、関係機関・団体との連携

広報部会	6月4日	5名、オブザーバー2名 (オンライン開催)
	7月27日	8名、オブザーバー1名
	1月19日	9名、オブザーバー1名
キックオフイベント	10月1日	

#### ①兵庫県福祉センター1階福祉サロン (マスコミ1社取材)

中央共同募金会メッセージ伝達式

中央共同募金会会長感謝楯の贈呈 (神戸ヤクルト販売(株))

#### ②兵庫県庁西館3階会議室 (マスコミ2社取材)

厚生労働大臣メッセージ伝達式

マスコミ、関係機関、受配団体等への広報・啓発の依頼  
受配先団体による配分事業を通じたの広報強化

県内スポーツ団体との協働による「ひょうご赤い羽根サポーター」活動推進  
「あかはねちゃんサポーター」の募集

(2) 共同募金のスローガン、ロゴマーク、マスコット等の普及と活用

「赤い羽根ひょうごスローガン」の活用  
共同募金ロゴマーク、キャッチフレーズの活用  
マスコット「あかはねちゃん」によるPR活動  
着ぐるみ 6件／等身大パネル 5件／ぬいぐるみ 5件  
ガチャガチャ機械の活用  
貸し出し状況 1件  
オリジナルバッジの作成と活用 16,300個  
近畿統一記念バッジ募集・審査・決定

(3) 多様な媒体による広報の実施

「赤い羽根シール」やオリジナルポスターの作成  
「共同募金 News」の発行  
広報・募金資材の作成、配布と活用  
「赤い羽根データベース『はねっと』」の運用  
ホームページ、SNSの運営  
新聞広告、テレビ・ラジオスポット・大型ビジョンの活用

#### 4. 募金の強化に向けた取組みの積極的展開

募金の強化に向けて、様々な方法による募金活動を実施しました。また、寄付者に対して感謝の意を表するため、共同募金運動に貢献があった個人・団体等へ、顕彰を行いました。

(1) 多様な募金活動の実施

法人・職域募金の推進  
スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、調剤薬局等への依頼  
募金百貨店プロジェクトの推進  
実施店舗総数 167 店舗／23 市区町・県本部  
募金付自動販売機の設置促進  
設置総数 64 台／26 市区町  
期間拡大募金の実施  
実施地区：8区10市1町  
テーマ型募金：3区3市  
学童・生徒等への福祉学習活動の推進

インターネット募金の普及、活用  
新たな募金手法（クレジットカード等）の研究

(2) 寄付に対するお礼と顕彰事業の実施

顕彰審査委員会 7月12日 委員5名  
会長表彰 個人 34名、団体 76団体、募金付き自販機設置団体 5団体、  
募金百貨店実施団体 12団体  
会長感謝 個人 48名、団体 105団体、募金付き自販機設置団体 2団体、  
募金百貨店実施団体 12店舗  
  
篤志者 個人 40名、団体 6団体

5. 市区町共同募金委員会の支援と県共同募金会の運営

組織運営のため、理事会・評議員会等及び部会・委員会を開催しました。また、共同募金運動の推進機関である市区町共同募金委員会の組織強化を図るため、市区町共同募金委員会の組織整備を支援しました。

(1) 市区町共同募金委員会の支援

市区町共同募金委員会事務局長会議 8月31日 49名（オンライン開催）  
2月25日 46名（ ）  
市区町共同募金委員会担当者会議 3月11日 54名（オンライン開催）  
市区町共同募金委員会新会計基準移行と会計システム導入・活用支援  
システム導入49地区(累計)  
共同募金事務費の交付 6月 12,011,000円、8月 8,795,000円

(2) 理事会・評議員会・正副会長会議・監事監査等の開催

第248回理事会（みなし決議） 議決日 6月7日  
1. 令和2年度 共同募金最終実績及び配分結果について  
2. 令和2年度 事業報告について  
3. 令和2年度 決算（計算書類及び財産目録）について  
4. 任期満了に伴う評議員選任候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者の推薦について  
5. 任期満了に伴う理事候補者の選定について  
6. 任期満了に伴う監事候補者の選定について  
7. 任期満了に伴う評議員選任・解任委員会委員の選任について  
8. 定時評議員会（第206回評議員会）の招集について

第 249 回理事会 6 月 28 日 理事 11 名、監事 2 名（オンライン併用）

1. 会長の選任について
2. 副会長の選任について
3. 常務理事の選任について
4. 顧問の委嘱について

第 250 回理事会 8 月 5 日 理事 9 名、監事 1 名（オンライン併用）

1. 令和 3 年度 共同募金目標額について
2. 令和 3 年度 共同募金配分大綱について
3. 令和 3 年度 共同募金運動実施要綱について
4. 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者の推薦について
5. 退任に伴う理事候補者の選定について
6. 退任に伴う配分委員会委員の選任について
7. 顧問の委嘱について
8. 第 207 回評議員会の招集について

第 251 回理事会 3 月 18 日 理事 12 名、監事 1 名（オンライン併用）

1. 令和 3 年度 共同募金の結果及び配分について
2. 令和 3 年度 補正予算について
3. 令和 4 年度 事業計画について
4. 令和 4 年度 予算について
5. 社会福祉法人兵庫県共同募金会職員就業規則の一部改正について
6. 社会福祉法人兵庫県共同募金会職員給与規程の一部改正について
7. 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者の推薦について
8. 任期満了に伴う配分委員会委員の選任について
9. 役員等賠償責任保険契約の締結について
10. 第 208 回評議員会の開催について

定時評議員会（第 206 回評議員会） 6 月 28 日 評議員 31 名、監事 2 名

1. 令和 2 年度 共同募金最終実績及び配分結果について（オンライン併用）
2. 令和 2 年度 事業報告について
3. 令和 2 年度 決算（計算書類及び財産目録）について
4. 任期満了に伴う理事の選任について
5. 任期満了に伴う監事の選任について

第 207 回評議員会 8 月 20 日 評議員 20 名（オンライン併用）

1. 令和 3 年度 共同募金目標額について
2. 令和 3 年度 共同募金配分大綱について
3. 令和 3 年度 共同募金運動実施要綱について
4. 退任に伴う理事の選任について
5. 退任に伴う配分委員会委員の選任について

第 208 回評議員会 3 月 29 日 評議員 18 名（オンライン併用）

1. 令和 3 年度 共同募金の結果及び配分について
2. 令和 3 年度 補正予算について
3. 令和 4 年度 事業計画について
4. 令和 4 年度 予算について
5. 任期満了に伴う配分委員会委員の選任について

正副会長会議 4 月 12 日、5 月 10 日、6 月 28 日、7 月 12 日、  
9 月 13 日、11 月 8 日、12 月 6 日、1 月 11 日、  
2 月 14 日、3 月 7 日

#### 監事監査

定期会計監査	4 月 15 日	1 名、5 月 6 日	1 名
決算会計監査	5 月 21 日	1 名	
決算事業監査	5 月 21 日	2 名（書面開催）	
定期事業監査	11 月 24 日	2 名	

評議員選任・解任委員会	6 月 12 日議決	選任 32 名
	8 月 10 日議決	選任 2 名
	3 月 22 日議決	選任 2 名

## 6. 緊急災害に対する支援

「災害支援制度運営要綱」に基づき、国内の大規模災害時の活動資金支援として準備金の積み立てを行いました。

また、国内自然災害の発生による義援金の募集を、全国の都道府県共同募金会とともに広報周知を図りました。

### (1) 災害等準備金の積立及び支援

#### ①積立

令和 3 年度募金による積立額を 17,678,000 円としました。

#### ②支援

災害支援制度運営要綱に基づく災害等準備金の拠出はありませんでした。



### 【収支状況】

〔収入〕 令和2年度末積立金額	55,190,000円
令和3年度積立額	17,678,000円
収入合計	72,868,000円
〔支出〕 平成30年度積立金取崩額	19,000,000円
支出合計	19,000,000円
〔当期末資金残高〕	53,868,000円
（内訳） 令和元年度	18,450,000円
令和2年度	17,740,000円
令和3年度	17,678,000円

### (2) 県内で発生した災害への対応

#### ①緊急配分資金による対応

緊急配分資金運用規程に基づく見舞金等の交付はありませんでした。

### 【収支状況】

〔前期末資金残高〕	24,806,787円
〔支出〕	0円
〔当期末資金残高〕	24,806,787円

### (3) 県外で発生した災害への対応

県外で発生した災害の義援金・支援金募集について広報周知を図りました。また、義援金の領収書発行希望者への発行手続きを行いました。

※（ ）内は募集期間

- (1) 中央共募「平成30年7月豪雨災害義援金」(H30/7/10～R4/6/30)
- (2) 岡山県「平成30年7月豪雨岡山県災害義援金」(H30/7/10～R4/6/30)
- (3) 広島県「平成30年7月広島県豪雨災害義援金」(H30/7/12～R4/6/30)
- (4) 愛媛県「愛媛県豪雨災害義援金」(H30/7/11～R4/6/30)
- (5) 熊本県「熊本県南豪雨義援金」(R2/7/8～R4/9/30)
- (6) 福島県「令和3年2月福島沖地震災害義援金」(R3/2/24～R3/5/31)
- (7) 島根県「令和3年島根県松江市大規模火災義援金」(R3/4/12～R3/5/31)
- (8) 静岡県「令和3年7月大雨災害静岡県義援金」(R3/7/8～R3/10/29)
- (9) 島根県「令和3年7月島根県大雨災害義援金」(R3/7/16～R3/9/30)
- (10) 中央共募「令和3年大雨災害義援金」(R3/7/19～R4/3/31)
- (11) 青森県「令和3年8月大雨災害青森県義援金」(R3/8/18～R3/12/28)
- (12) 島根県「令和3年8月島根県大雨災害義援金」(R3/8/25～R3/9/30)
- (13) 福岡県「令和3年8月福岡県豪雨災害義援金」(R3/8/17～R4/3/31)
- (14) 佐賀県「令和3年8月佐賀県豪雨災害義援金」(R3/8/23～R4/3/31)

- (15) 長崎県「長崎県令和3年8月大雨災害義援金」(R3/8/24~R3/12/30)
- (16) 長野県「令和3年8月大雨災害義援金」(R3/8/27~R4/3/31)
- (17) 広島県「令和3年7月広島県大雨災害義援金」(R3/8/26~R3/12/28)
- (18) 広島県「令和3年8月広島県大雨災害義援金」(R3/8/26~R3/12/28)
- (19) 長野県「令和3年長野県茅野市土石流災害義援金」(R3/9/14~R4/3/31)
- (20) 福島県「令和4年3月福島県沖地震災害義援金」(R4/3/22~R4/6/30)
- (21) 中央共募「令和4年3月福島県沖地震災害義援金」(R4/3/29~R4/6/30)
- (22) 宮城県「令和4年福島県沖を震源とする地震に係る災害義援金」  
(R4/3/28~R4/6/30)

## 7. 歳末たすけあい運動の展開

地域歳末たすけあい運動について「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、地域福祉の推進を目的として市区町共同募金委員会が中心となり募金運動を進めました。配分については、プライバシーの保護や個人の尊厳を尊重し、援助を必要とする人々を支援する活動や事業を中心に配分するよう市区町社会福祉協議会と調整を行いました。

また、NHK歳末たすけあい運動を展開し、県域・広域で社会的な援助を必要とする人々を支援している団体の事業費や、障害福祉サービス事業所等の備品整備費等に配分しました。

### (1) 地域歳末たすけあい運動の実施

<募金目標額> 129,512,000円

<募金実績額> 123,401,707円

目標額に対する達成率 95.3%

<配分内訳>

地域福祉・在宅サービス事業費	67,735,398円
在宅・施設利用者への贈呈事業費	26,958,022円
歳末事務費	6,879,353円
翌年度繰越金	57,048,159円
地区福祉事業配分金充当	16,394,832円
合 計	175,015,764円

(前年度繰越金 51,614,057円を繰り入れ配分)

### (2) NHK歳末たすけあい運動の実施

<募金目標額> 17,000,000円

<募金実績額> 19,901,276円

募金取扱機関 中央共同募金会、兵庫県共同募金会、  
NHK神戸放送局、JA県信連、JF県漁連他

目標額に対する達成率 117.1%

(3) NHK歳末たすけあいの受配要望のとりまとめ及び審査、配分

< 1次配分 >

社会福祉関係団体	18件	2,710,000円
社会福祉施設連盟等	7件	1,160,000円
更生保護施設	1件	200,000円

< 2次配分 >

障害福祉サービス事業所  
地域活動支援センター  
放課後等デイサービス  
児童発達支援施設

小規模作業所	59件	16,810,000円
--------	-----	-------------

< 経費 (中央共募・県共募) > 902,086円

< 翌年度繰越金 > 6,220,526円

合計 28,002,612円

8. 各種助成金の推薦業務等

(1) 前田清栄老人福祉基金 (公益信託) の申請受付・配分調整・推薦業務

公益信託前田清栄老人福祉基金配分金の申請とりまとめと推薦

推薦 13件 9,960,000円

(2) 神戸ヤクルト販売株式会社寄付金の配分調整・交付業務

神戸ヤクルト販売株式会社歳末たすけあい運動協賛寄付金の配分調整

寄付金受け入れ 12月15日 2施設 1,356,366円

(3) その他助成金、寄付金の配分調整・推薦業務

車両競技公益資金記念財団によるボランティア活動推進事業の

申請とりまとめと推薦

申請 1件 109,800円、決定 1件 109,800円

申請 2件 271,400円、決定 2件 271,400円

三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金寄付金の受け入れと助成金贈呈

寄付金受け入れ 3月4日 8団体 3,352,144円

(4) 令和3年度赤い羽根新型コロナウイルス感染症下の福祉活動応援全国キャンペーン

「いのちをつなぐ支援活動応援事業」

申請 12件 2,700,000円、決定 12件 2,700,000円

(5) 赤い羽根福祉基金 アサヒ飲料「こどもたちの明るい未来づくり基金」  
協働プログラム

2件 103,000円

現物給付（三ツ矢サイダー 4ケース、  
カルピスウォーター 4ケース）

(6) 株式会社ダイヘン「2021年度 地域の子どもの福祉のための助成事業」  
神戸市内の施設・団体等 36件 27,900,000円

## 9. その他法人運営について

社会福祉法人現況報告書の提出

令和3年6月28日開催の第249回理事会における本会会長の重任に伴い、  
神戸地方法務局へ代表者重任登記を行った。